



# ● 仲間づくり(組織拡大)は喫緊の課題

1000万連合(連合三重は15万連合三重)の実現に向けた取り組みは、2012年5月31日に開催した連合・中央委員会で「1000万連合実現プラン」が確認された以降、各組織において取り組みが進められています。

2018年の連合登録人員は、695万4,776人となり、昨年度より10万1,920人増加しています。(連合三重は、12万9,573人で昨年度より570人増加:下表参照)

しかし、2020年10月を目標とする「1000万連合」は、現在のスピードでは到底達成することはできません。残

り3年を切った今、「1000万連合」の実現に向け、それぞれの組織の責任の下に取り組む必要があります。

「1000万連合」の実現は、連合がめざす「働くことを軸とする安心社会の

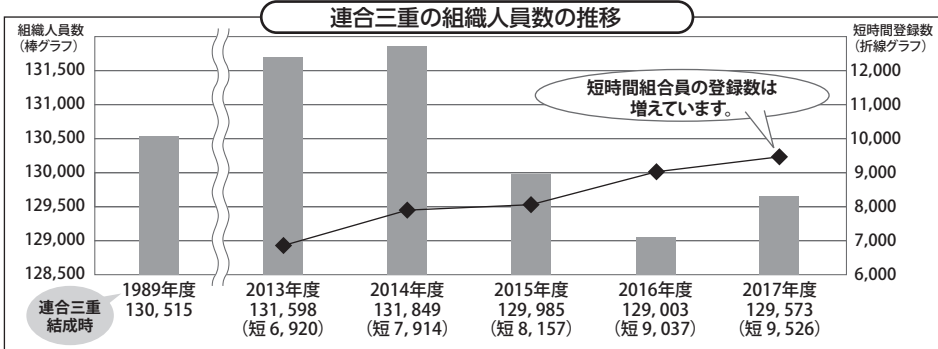
実現」に向けて欠かすことはできない取り組みです。

このため、連合三重、構成組織の加盟組合、地協はさらなる組織拡大の取り組みを強化していきましょう。

**仲間づくりのポイント**

**POINT**

- 1 非正規労働者(パート、有期契約、再雇用など)の仲間づくり**  
加盟組合の組合員と同じ職場で働く仲間へのアプローチ
- 2 子会社・関連会社、取引先企業の仲間づくり**  
加盟組合のある企業の子会社・関連会社や取引先企業へのアプローチ
- 3 未組織企業の組織化**  
連合が開設している「なんでも労働相談」などを通じた仲間づくり



▲組織拡大実践研修会 (2018年6月21日)

## 働く者の駆け込み寺

### なんでも労働相談ダイヤル 集計

フリーダイヤル 0120-154-052

いこうよ れんごうに

「なんでも労働相談ダイヤル」(年間約250件)は、切実な内容が多く、相談者に寄り添った対応となるよう心がけるとともに、常に良好な労使関係の構築を意識した「労働組合づくり」を念頭に入れた対応を行っています。



▲6月に実施した全国一斉「女性のための労働相談ダイヤル」(2018年6月15日～16日)

